情報処理演習 PowerPoint

芸術工学研究院 芸術情報設計学科 藤村 直美

発表の準備と心構え

- ・ 大学や会社で発表の機会は多い
- どんなに良い考えや成果があっても、他の人に伝わらない限り、存在しないのと一緒
- 上手に発表することは重要
- ただし中身がないものをプレゼンでカバーは 無理

内容

- ・ 発表の心構え
- ・ 準備と注意
- 起動と終了
- 新規スライドの作成
- 表示形式とレイアウト
- スライドショーと注意
- ・中身の修飾など
- 図形、表、グラフの作成、修正
- アニメーション内容

準備と注意

- 5W1Hを考える(何を、誰に、どのように)
- トップダウンとボトムアップを適当に混ぜて
- 見出しのスライドに続けて、内容の一覧
- 開始時刻、発表時間に注意
- ・ 文字数や行数
- プロジェクターやパソコンの使い方に習熟
- ・スライドショーの操作方法に習熟

準備と注意(2)

- 図や表を適宜使用
- アニメーションで凝り過ぎない
- 原稿を棒読みしない、必ず聴衆を見る
- リハーサル機能で失敗しない
- ・10/20/30の法則
 - スライドを10枚
 - 発表を20分
 - フォントは30ポイント以上

新規スライドの作成

- ・ 最初は見出し、所属、名前など
- ・ 次に内容一覧の目次など
- レイアウトの選択
- スライドのテーマを選択
 - 背景がごたごたすると見にくい

起動と終了

- ドックからアイコンをクリック
- PPTで作成したファイルをクリック
- 保存して終了しないと確認がでる
- 操作を元に戻すことができる
- わからないときにはhelpを活用

表示形式とレイアウト

- 標準
 - スライドモードでスライドの順番を調整
 - アウトラインモードで箇条書きの順番を変更
 - スライド画面でも順番を変更可能
- 一覧モード
 - スライドの全体的な再配置に最適
- ・スライドショーモード
 - 指定したスライドをスライドショーモードに

スライドショーと注意

- 最初から行う場合と途中から行う場合の操作
- リハーサルの時間情報の取り扱い
 - タイミングを保存すると問題が起こる
 - 十分な練習が必要
- スライドの進め方、戻り方を習熟
- 動画の表示に注意
- マルチディスプレイの活用

ファイルの保存と印刷

- 「保存」と「別名で保存」を区別
- 印刷は何のためにするか
 - なるべく紙を無駄にしない
 - 1ページに8スライド
 - 両面印刷

中身の修飾など

- ・ 文字種、大きさ、色などの修飾
- デザインテンプレートの選択
- レイアウトの選択
- 箇条書き
 - タブキー、シフトキーとタブキー
- ・不要なスライドの取り扱い

図形、表、グラフの作成、修正

- ・ 図の活用
 - 図形、線、吹き出し、その他の活用
 - 拡大、縮小、移動、グループ化
 - 図形の書式設定(大きさ、位置、線、網掛け他)
- ・ 表の活用
 - 作成
 - 行と列の挿入、削除
- グラフの作成
 - 種類の選別
 - データの修正

アニメーション

- 発表を強調
- ・ 開始、強調、終了の効果
- ・ 効果の順番
- ・アニメーションの再生、停止
- ・順番の変更、削除

評価基準

- 表紙、目次があること少なくとも2種類以上のレイアウト
- ・ 収支計画を表で含める
- 筒条書きがあること
- イメージを含むこと
- アニメーションがあること

課題

- 何かの企画を考え、他人に宣伝するプレゼン 資料を作成
 - 例:コンパ、芋煮会、勉強会など
- 画面の枚数は、
 - 企画名と主催者名(学籍番号、氏名とする)が 入ったトップページ、
 - -全体の構成(目次に相当)、
 - 具体的な内容を3画面以上4画面以内、
 - 全体では6画面以内

5.章 パワーポイントによる発表

5.1 プレゼンテーションの心構え

大学では、様々な授業において、与えられた課題の成果を口頭発表で報告することで、成績評価が行われます。また学会発表などの研究発表においても、口頭発表を行います。いくら良いアイデアがあっても、良い研究をしても、他の人に伝わらない限り、それは存在しないのと同じです。したがって、如何に自分の日頃の学習成果、調査結果、研究成果を効果的に他人に伝達するかは重要な課題です。ただし、中身がないのにプレゼンテーションでもっともらしく見せるだけということはもちろん具合が悪いです。

最近の発表では、PowerPoint や MagicPoint などのプレゼンテーションソフトウェアを利用して発表を行うことが普通に行われています。こうした電子的なプレゼンテーションを行うと様々な効果を活用することができ、旧来の方法より効果的なプレゼンテーションを行うことができます。ただし効果的な発表を行うには注意すべき点もあり、いわゆる発表の作法を守る必要があります。ここではPowerPointを使用してプレゼンテーションを行う方法を説明しますが、最終的には内容が大切であることをくれぐれも忘れないようにしてください。

5.2 プレゼンテーションの準備と心構え

プレゼンテーション(略してプレゼン)とは、企画、アイデア、調査結果、研究成果など、 特定のテーマの内容を相手に伝達する手法のことです。予め資料を準備し、それを口頭で説明します。ここでは初心者がよくやる失敗を中心に注意すべき点について説明します。

- プレゼンを考える時には、誰が (Who)、何時 (When)、何処で (Where)、何を (What)、何 故 (Why)、どのように (How)、どれだけの経費 (How much) をかけて、という5W2Hを 十分に考えて準備をすることが大切です。
- 発表資料の作成方法としては、トップダウンとボトムアップの二通りのやり方があります。トップダウンはまず全体の流れから少しずつ詳細につめていく方法で、ボトムアップはとりあえず頭に描ける発表用の材料を準備して、後からそれらを組み立てていく方法です。普通は両方のやり方を適度に混ぜて行うと、全体として能率よくプレゼン資料を準備することができます。
- 発表に際しては、自分が発表する内容を的確に表す見出しをつけ、表題として提示します。また発表には自分の発表の全体の流れが分かるように必ず「目次」、「内容」、「発表概要」のようなスライドを表題の次につけます。全体の構成や流れがわかると、参加者が内容を理解する手助けになります。最初から最後まで全部聞かないと、何の話かわからないというでは参加者が困ります。
- 通常は発表の時間や質疑の時間は主催者側が決めます。発表者はその与えられた時間を どのような構成にしたら効果的かを考えます。発表の持ち時間を指定された時間内に終 らせることは重要な作法です。学会発表などで、持ち時間を気にせずに発表する講演者 が時々見受けられますが、恥をさらしていると心得るべきです。序論に相当する部分が 長すぎて、気が付いたらもう時間がないとか、大幅に時間超過をする、あるいはあまり

に早く終わるというのは授業の成果発表や学会発表などでは見苦しいものです。発表時間を厳守することは重要です。

- 学会発表などでは、機材のやりくり、別の発表会場の発表を確実に聞けるようにすること、関係者の交通機関の時刻など、様々な要因を配慮してプログラムを作成します。したがって指定された発表時間を守ることはもちろん、もし時間が延びていれば本来の予定に戻せるように早めに終わるなどの配慮も必要です。発表の司会進行の調整を行うのは座長ですが、発表者も指定された講演時間と質問の時間に納めるために最大限の努力をして、座長に協力することが重要です。
- 発表の開始時刻に間に合わないという事態は問題外です。一般のビジネスでは<u>約束の時</u>刻に間に合わなかったらその仕事はなくなります。
- 分かりやすいプレゼンとは、できるだけ視覚的に分かりやすくすることが基本です。文字を使用して説明する場合には行数、一行の文字数などに十分に注意します。一枚のスライドに含める情報は、行数で7~8行、1行は15~25文字程度にしないと、広い部屋では後方から見えません。PowerPointでは文字の大きさや行数の調整が自動的に行われるので、従来のように大きな問題になることは少なくなりましたが、後ろの席からでも見えるように十分な大きさの文字を使用するように心がけます。文字による説明の場合には、だらだらと文章を書くのではなく、箇条書きにします。文体は全体で統一します。原稿の文章をコピー&ペーストして、小さな文字を聴衆に読ませてはいけません。
- スクリーンに映したスライドの内容が会場の後ろからでも見えるということは重要です。 これはすなわち発表会場を事前に下見し、部屋の大きさなどに配慮する必要があること を意味しています。特に初めての会場では、部屋の大きさ、マイクの有無、出入り口な どを下見しておくことは重要です。
- 発表のための機材の準備は大抵の場合は主催者側が準備していることが多いのですが、 発表用のファイルを事前に送っておく、あるいは余裕を持って会場に到着し、持参した ファイルを使って投影できるかどうかを確認するなどの心構えは重要です。自分のパソ コンを持ち込んで使用する場合には、パソコンとプロジェクターの表示の分解能がきち んと対応しているかどうか、接続ケーブルやコネクタがあうかどうかなどの事前確認が 必要です。特にMacは専用のディスプレイアダプターが必要なので、忘れないようにしま しょう。またプロジェクターを接続すると、マルチディスプレイモードになって日頃と 使い勝手が変わることがあります。戸惑わないように慣れておきましょう。
- パソコンの画面出力をプロジェクター用の外部端子に出力するにはどのようなキー操作をすれば良いかなど、他にも様々な知識と技術が要求されます。Windows系のPCでは表示の切り替えキーが機種によってばらばらなので、要注意です。PowerPointで発表用資料を準備するだけで独り立ちできる訳ではなく、会場に到着してから右往左往することがないように気を付けましょう。
- PowerPointのスライド中に動画を含めて再生する場合に、パソコンの画面には表示されるが、スクリーンには表示されないことがあります。これに対応するにはいくつかの方法がありますが、状況によって異なります。事前に、きちんと動画がスクリーンに再生さ

れること、もしうまくいかない場合にはどうしたらスクリーンに投影されるかを事前に 確認することが重要です。動画がスクリーンに投影されないといって、発表の最中に慌 ててはいけません。

- 表にできる内容はできるだけ表にします。ただし表にしてあまりにたくさんの内容を詰め込むと逆効果なので、注意が必要です。
- グラフにできる内容はグラフを使います。その場合にグラフの種類、色、文字の種類などにはセンスが要求されます。けばけばしくならないようにすっきりとまとめましょう。
- PowerPointでは図解のための小道具が揃っているので、見栄えのする図解の資料を作成することができます。
- PowerPointではスライドのレイアウトやデザインを容易に変更できるので、見栄えがして、 しかもわかりやすいスライドを作成してください。
- PowerPointではアニメーションと言って、箇条書きの項目を順番に表示したり、様々な効果を付けることができます。ただし、あまりに工夫しすぎて内容よりもアニメーションにばかり目が奪われることがない範囲で効果的な使い方をしてください。
- 実際の発表に際しては、予め準備した原稿を棒読みするのではなく、画面を見せながら、 その画面の説明を聴衆の反応を見ながら行います。原稿を読みながら発表すると、「自分 は無能です」と宣言するようなものです。画面のキーワードを見ると、説明すべきこと を思い出して頭の中できちんと整理できるようにスライドを準備すると良いでしょう。 必要ならその場で補足説明ができるぐらいの気持の余裕とそれを裏付ける準備ができて いるとさらに良いと思います。
 - 発表中にスライドショーの設定で、勝手にスライドが先に進んで、慌てて元に戻す、 それもマウスを使ってメニューを表示して戻すといったことは大変見苦しく、時間を 無駄にします。画面の送り方、戻し方、スライドショーの設定など、必要なことをち ゃんと理解して、立ち往生しないようにしてください。基本的なキー操作を必ずマス ターしておきましょう。

5.3 基本的な使い方

① 起動と終了

PowerPoint を起動するには、画面下のドックから をクリックして起動する方法があります。 既に PowerPoint を使って作成したファイルがある時はそのファイルをダブルクリックすることでも起動できます。

PowerPointを終了するには画面左上のPowerPointから「PowerPointを終了」をクリックして 終了します。編集作業をして保存していない状態で終了しようとすると、例えば図 5-1に示 すように、ファイルを保存するかどうかの確認を聞いてくるので、正しく回答します。



図 5-1 保存の確認画面

② 操作の取り消しとヘルプ

編集作業をして、結果が気に入らない場合には「編集」 \rightarrow 「元に戻す」または command + z (Command キーと z キーの二つのキーを同時に押す) で直前の操作を取り消すことができます。ただし、ファイルに書き出す操作などは元に戻せません。

PowerPointの使い方がわからないときに、ヘルプを使用すると、各種のトピックについて調べることができます。時間があるときに見ておくと新しい使い方などを発見できることがあるかもしれません。

③ 新規のプレゼンの作成

PowerPoint を起動すると、ファイル名をクリックして起動した場合を除き、新規のプレゼンテーションとして扱われ、図 5-2 に示すような新規作成の画面になります。

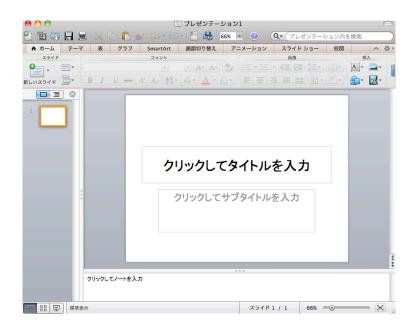


図 5-2 起動直後の新規作成の画面例

そこで、図 **5-3** に示すように「クリックしてタイトルを入力」や「クリックしてサブタイトルを入力」をクリックして見出しや所属、名前、年月日など、必要と思う情報を入力します。

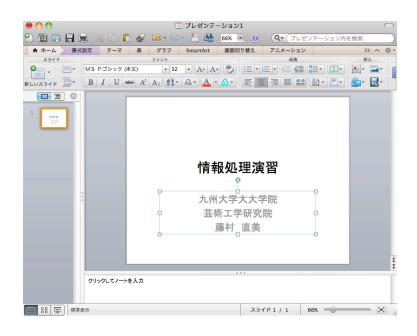


図 5-3 最初のスライドに内容を入力した例

次に新しいスライドを追加するにはいくつかの方法があります。「挿入」から「新しいスライド」をクリックするか、「ホーム」タブから「スライドの挿入」をクリックします。あるい「スライドの挿入」のすぐ右側の▼をクリックすると図 **5-4** に示す画面が表示されるので、スライドのレイアウト一覧の中から希望のレイアウトをクリックして新しいスライドを準備する方法もあります。



図 5-4 種類を指定して新規スライドを挿入する例

④ 画面の表示形式とスライドの操作

画面の表示モードには、「標準表示」、「スライド一覧表示」、「スライドショー」の3種類があります。これらの切り替えは図 **5-5**に示すように「表示」から選択するか、図 **5-6**に示す画面の左下のアイコンをクリックして切り替えることができます。図 **5-6**では、左端をクリックすると「標準表示」、真ん中をクリックすると「スライド一覧表示」、右端をクリックすると「スライドショー」になります。

表示	挿入	書式	配置	ツール		
✓ 標準				% 1		
スラ	£ 2					
ノー	ノート					
発表	7. ←					
スラ	イドシ	/=-		企業↩		

図 5-5 表示モードの切り替え (メニューバーから)



図 5-6 表示モードの切り替え (画面下のアイコンから)

ここでは「標準表示」の「アウトライン」と「スライド」、「スライド一覧表示」における スライドのコピー(複写)、カット(切り取り)、ペースト(貼付け)、入れ換えについて説 明します。

「標準表示」で、「アウトライン」(スライドでなく、文字が表示されているモード)の場合には、カーソルが十字マークになっているときにマウスでドラッグすることで、文字列を箇条書きの項目単位で移動できます。また「スライド」モードではドラッグしてスライドの場所を入れ替えたり、クリックすることで目標のスライドに速やかに移動できます。これを活用することで、最初にある程度大雑把に文章を入力しておいて、後から説明しやすい順番にスライドの順番や内容を変更できます。

「スライド一覧表示」の状態では、スライドをドラッグするとスライドの順番を入れ替えられます。またスライドを一つ選択し、別のスライドを、シフトキーを押しながらクリックすると、二つのスライドに挟まれた範囲のスライドをまとめて選択できます。あるいはスライドをクリックするときにCommandキーを押しながらクリックすると、連続ではなく、個別にスライドを選択できます。スライドを選択した後で、「編集」 \rightarrow 「コピー」か「カット」を選択する、あるいは CommandキーとcキーかCommandキーとxキーを同時に押すことで、選択したスライドをコピーまたはカット(切り取る)でき、それらを「編集」 \rightarrow 「ペースト」を選択するか、またはCommandキーとvキーを押すことで、新たに選択したスライドの後ろに貼り付けることができます。

「スライドショー」では、スライドを画面全体に表示して、スライドショーを行うモードになります。このアイコンをクリックしてスライドショーにすると、現在選択しているスライドがスライドショーモードになります。

5.3 スライドショーとリハーサル

(1) スライドショー実行の注意

「スライドショー」モードではスライドショーを行うことができます。メニューバーの「スライドショー」から「最初から再生」を選択すると、最初のスライドからスライドショーが実行されます。「現在のスライドから再生」を選択すると、その時に表示しているスライドからスライドショーを行えます。何らかの理由でスライドショーを中断して、再開する時に使います。これを間違えると最初から再生されて、話の途中で中断したスライドまでスライドを急いで進めるのが大変です。あるいは画面左下のスライドショー

▼ を使ってスライドショーを実行すると、選択しているスライドからスライドショーを実行できます。これらの違いを意識して下さい。スライドショーを中断するには ESC キーを押します。

② スライドの進め方

スライドは矢印キー(↑、↓)、リターンキー、スペースキーなどで前後に移動できます。パソコンによって使えるキーが異なること、発表用に主催者が準備したパソコンでは日頃使っているキーと同じものが使えるとは限らないことから、発表する前にどのキーを使うと操作しやすいかをきちんと試しておくべきです。マウスの右ドラッグで「前へ」を選択して戻すのは時間が掛る上に余計な操作が聴衆に見えて見苦しいので止めてください。

③ リハーサル

「スライドショー」から「リハーサル」を選択すると、スライドショーの予行演習を行えます。画面の右下にスライド毎の経過時刻が表示されます。リハーサルを終了すると、図 5-7 に示すように「今回のタイミングを記録して、スライドショーで使用しますか?」というメッセージが表示されます。この時に「はい」をクリックすると、本番のスライドショーの時にリハーサルの時のタイミングで自動的にスライドが進みます。



図 5-7 スライドショーのタイミングの記録

事前に十分に練習していて、スライドショーの時にリハーサル時のタイミングでスライドが切り替わると具合が良いのですが、話す時間とスライドの切り替わるタイミングが合わないとぶざまなことになります。もしこの機能を使うつもりであれば、相当本気で発表練習しないといけません。

スライドが自動的に切り替わると具合が悪い時には、「スライドショー」タブの「タイミングを使用」のチェックを外します。あるいは「スライドショー」タブから「設定」をクリックすると表示される図 **5-8**の画面で「保存済みのタイミング」のチェックを「クリック時」に変更します。こうしないとスライドが勝手に進んで、話とあわなくなります。あるいは

人つイド ショーの設定
種類
● 発表者として使用する (フル スクリーン表示)
○ 出席者として参照する (ウインドウ表示)
○ 自動プレゼンテーション (フル スクリーン表示)
オプション
□ esc キーが押されるまで繰り返す

ペンの色: 🚺 🛟
スライド
● すべて ○ スライド指定:
O BANDIZE AND A
0 7111111111111111111111111111111111111
スライドの切り替え
○ クリック時● 保存済みのタイミング
● 株任済めのタコミング
(キャンセル) OK

図 5-8 スライドショーの設定

スライドショーを行う時に持ち時間によっては説明を省略したいスライドがあります。その場合に画面に映して説明を省略して次に進むよりも、スライドを選んで、「スライドショー」から「非表示スライドに設定」をしておくと、スライドショーの時にそのスライドは表示されなくなります。スライドが表示されて説明なしにスキップされると聞いている人は気になります。

④ マルチディスプレイ

パソコンにプロジェクターを接続していると、マルチディスプレイモードになって、手元のパソコンの画面(図 **5-9** 参照)とプロジェクターに映す画面(**エラー! 参照元が見つかりません。**参照)を独立して扱うことができます。プロジェクターの画面にはスライドショーの画面を映し、手元の画面には発表の要点などを書いたノートを表示しておく

ことができます。この機能を使いこなせると発表をより円滑に行うことができる可能性が あります。



図 5-9 マルチディスプレイの手元のパソコンの画面例

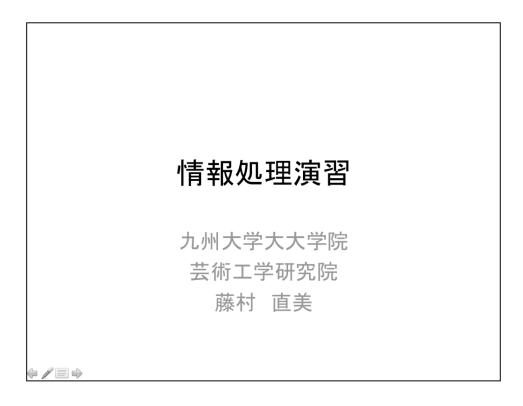


図 5-10 マルチディスプレイのプロジェクターの画面例

5.4 スライドの内容の修飾・強調

① デザインテンプレートの適用

スライドにテンプレートを適用すると、背景を見栄えのするものに変更できます。「テーマ」タブをクリックすると、各種のデザインが表示されるので、好みにあわせて選択します。 ここではデザインテンプレートを変更した例を図 **5-11**に示します。

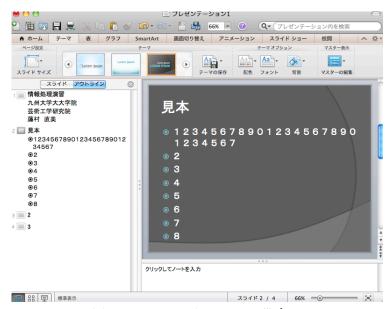


図 5-11 スライドのテーマ設定



図 5-12 テーマの一括選択画面

画面上で3つ表示されているテーマの真ん中にカーソルを持っていって▼をクリックする と図 5-12 に示すように一括して選択できる画面になります。

② レイアウトの選択

PowerPointでは、トップ用の表紙(タイトルスライド)、箇条書き(タイトルとテキスト)、図や写真(タイトルとコンテンツ)などのレイアウトを選択できます。既に選択済のスライドでも、「ホーム」タブの「スライド」から「選択したスライドのレイアウトを変更します」をクリックすると図 5-13が表示され、割り当てたいレイアウトをクリックすることで、スライドのレイアウトを変更できます。



図 5-13 レイアウトの一括変更画面

③ 筒条書き

箇条書き用のレイアウトを選択すると、項目を簡単に箇条書きにできます。箇条書きの先頭のマークは「書式」の中の「箇条書きと段落番号」を使って、種類(記号か数字)、インデント(段落付け)、スタイルを(記号の種類)変更できます

箇条書きでは、改行すると次の項目として扱われますが、シフトキーを押しながら改行すると同じ項目の中での改行として扱われ、項目のマークが付きません。空白を挿入して改行を調整すると、デザインテンプレートを変更したときに改行がずれますから、この方法を身につけましょう。

箇条書きの項目の説明の左端にカーソルがある状態でタブキーを押すと、箇条書きが一つ右側にインデント(右へずれる)されます。またシフトキーを押しながらタブキーを押すと 箇条書きが一つ左へインデント(左へずれる)されます。書式パレットではなく、直接キー操作でインデンテーションを処理したい場合に使うことができます。

箇条書きの項目は箇条書きのマークの部分をマウスカーソルでドラッグすると、場所を移動できます。したがって、思いつくままに項目を記述して、後から順番を考えるというやり方ができます

④ フォントの変更

文字列を選択して、「書式」の「フォント」を使って、フォントの種類、スタイル、サイズ、色、飾りを変更できます。

⑤ 不要なスライドの処理 (削除、非表示)

スライドを削除するには「編集」→「スライドの削除」を実行します。スライドを削除すると本当になくなるので、別の機会に使いたい場合にはコピー &ペーストで別のファイルに保存しておくことを勧めます。PowerPointは同時に複数のファイルを編集でき、「ウインドウ」でファイル間を切り替えて移動することができ、別のウインドウにもスライドをカット&ペースで貼り付けられます。

スライドショウでは使わないが、そのままスライドを取って置きたい場合には「スライドショウ」から「非表示スライドに設定」を指定すると、スライドは存在するが、スライドショウでは表示されないようにできます。発表時間に応じて使用するスライドを調整する場合などに役立ちます。

5.5 ファイルの保存と印刷

① ファイルの保存

必要なスライドの内容ができたら、「ファイル」から「名前を付けて保存」を選択して保存します。既に存在するファイルを編集している場合には「ファイル」→「保存」を実行すると上書き保存されます。既に存在しているファイルを編集して「名前を付けて保存」を行うと、元のファイルはそのままで、新しく編集したファイルが指定した名前で作成されます。

② ファイルの印刷

PowerPointで作成した内容を印刷するには、「ファイル」から「プリント」を選択し、スライドをそのまま印刷したい時は「プリント」をクリッします。配布用の資料を印刷したい時(1ページに複数枚のスライドを含める場合)は、図 5-14に示すように、「印刷対象」から1ページに何枚のスライドを含めるかを選択して印刷すると、ページ数を減らせます。「プレビュー」をクリックすると、事前にどのように印刷するかを印刷イメージで確認することもできます。

「スライド」で印刷すると紙一枚にスライド一枚分が印刷されます。この方法で印刷すると、スライドを相手に直接示して説明するといった場合でないと紙が無駄になります。通常は「配布資料(6スライド/ページ)を使うのが適当です。いくつか選択肢があるので、印刷プレビューで試して見てください。プリンタによっては1ページに8枚のスライドを含めることができ、1ページに6スライドより経済的に使用できる場合があります。またPDFで印刷すると、ファイルとして保存されるので、メールで事前に送って、印刷資料を準備しておいてもらうことも可能です。



図 5-14 印刷画面

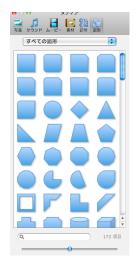
5.6 図形の活用

「挿入」から「図形」をクリックすると、図 **5-16**に示すような選択画面が表示されます。 ここで、どれか挿入したい図形をクリックし(例えば「四角形」)、スライド上で+になっているカーソルを適当な場所に移動してドラッグすると四角形を描けます。シフトキーを押しながらドラッグすると正四角形を描けます。楕円(正円)も同様です。

一旦描いた図形の大きさを変更するには、図形のどこかをクリックし、図 5-15に示すように周囲に表示されるどれかのo印をドラッグすると大きさを変更できます。上下や左右のoをドラッグすると、縦横の比率が変わりますが、角のoをドラッグすると縦横の比率を保持できます。

図形を描画した状態で、Controlキーを押しながら図形をクリックし「図形の書式設定」を選択すると、図 **5-17**に示すような画面が表示されて、「塗りつぶし」、「線」、「影」、その他 多くのパラメータを変更できます。例えば「線」を選択し、「太さと矢印」を選択すると、線のスタイル、種類、矢印などを変更できます。

直線を描くには「線とコネクタ」を選択してクリックし、スライド上でドラッグします。 シフトキーを押しながら線を引くと45度単位で角度を固定できます。一旦引いた線をクリックし、シフトキーを押しながらoをドラッグするとさらに詳細に角度を変更できます。



また図 5-15 に示すように図形から少し飛び出た緑で塗りつぶされた 〇をドラッグすると図形を回転できます。なお図形を回転する時にシフトキーを押しながら回転すると 90 度回転などを正確に行うことができます。



図 5-15 図形の拡大・縮小、回転操作

図 5-16 メディア



図 5-17 図形の書式設定画面

「図形」→「線とコネクタ」から「曲線」(クリックした点を結ぶ曲線)、「フリーフォーム」(クリックした点を結ぶ直線)、「フリーハンド」(任意の自由曲線)を選択して、各種の線を引けます。

二つの図形を結ぶことができます。「線とコネクタ」から希望のコネクタを選択し、マウスボタンを図形に近づけると、結合点が表示されるので、マウスポインタを合わせてクリックします。さらに別の図形にマウスポインタを移動すると結合点が表示されるので、同様に結合点でクリックすると二つの図形をコネクタで結べます。この場合にどちらかの図形の場所を移動しても結合は保持されます。

図 **5-18**に示すように「表示」→「ガイド」→「固定ガイド」を選択しておくと、グリッドを表示できます。次に示すように設定しておくと、図形をグリッドに沿って図形を配置すること、ガイド線が表示されるので他の図形との位置関係を正確に調整すること(ガイド線はドラッグして移動することができる)などといったことができます。

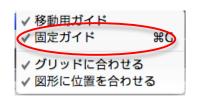


図 5-18 グリッド線の表示

図形を選択し、コピーし、貼り付けを実行すると、図形をコピーできます。 図形を移動 するには図形を選択し、図形の中の何処かでマウスをクリックしたままドラッグすると、図 形を移動できます。

複数の図形をまとめてグループ化すると、まとめて移動やコピーができます。まとめて処理したい図形を選択して(Commandキーを押したまま必要なだけクリックして選択するか、ひとまとめに複数の図形を囲むようにドラッグする)、「配置」から「グループ化」を選択すると、ひとつのグループとしてまとめることができ、以後、一つの図形として移動、コピーができます。また「グループ化解除」を選択すると、元の部品に戻すことができます。

図形の中に文字を含めたい時は「挿入」→「テキストボックス」から「縦書き」か「横書き」を使います。どちらかをクリックしてから、図形の適当な場所でクリックすると文字を入力する場所が準備されます。フォントの大きさや色などもWordと同じ要領で変更することができます。

5.7 表の利用

表やグラフを使うには Excel で作成した表やグラフを取り込む方法がありますが (第4章で説明)、ここではそこまでするほどではないという用途に合わせて、簡単な表の作成方法を説明します。

表を作成するためには「表」をクリックして、図 **5-19**に示すような行と列の数を指定できる画面を表示し、必要な行数と列数を選択すれば表を作成できます。



図 5-19 表の作成

表のスタイルを変更する場合には「表のレイアウト」をクリックすると、図 **5-20**に示すように各種の表形式を選択できます。



図 5-20 表のスタイルの選択

あるいは新規に表を作成することもできます。「挿入」から「表…」を選択すると、図 **5-21** に示すように表の行列数を指定して、新しい表を作成できます。



図 5-21 表の挿入による作成方法

実際のデータ入力では、それぞれのセルヘデータを入力しますが、あるセルから隣接するセルへの移動はタブキーか上下左右の→キーで移動できます。行や列が不足している時は、図 5-22に示すような画面で、「表」の行数や列数を増減する、あるいは「上下左右」や「削除」の中のメニューで行や列を単位に増減できます。



図 5-22 表のレイアウト変更画面

行の高さや列の幅を調整するには、それぞれの行の上下または列の左右の枠線をドラッグすると変更できます。表全体の大きさを変更する時は表の四角をドラッグすると全体の大きさを変更できます。図 5-22には行の高さをそろえる、列の幅をそろえるというメニューがあります。

表の場所を移動したい時は表の外枠線にマウスポインタを持っていってドラッグすると 移動できます。

入力したセルの値に書式を設定するにはセルを選択して、「書式」から「フォント」でフォントの種類、スタイル、サイズ、色、文字飾りを変更できます。

入力したセルの中の文字列の上下の位置を調整するには、図 5-22で「文字列を上に揃える」、「文字列を上下中央に揃える」、「下文字列を下に揃える」を選択します。

セルの背景色を設定するには「塗り潰し」で色を選択します。

5.8 グラフの作成

グラフを作成するには「グラフ」をクリックすると、図 **5-23**に示すように各種のグラフを準備するためのメニューが表示されます。



図 5-23 グラフの作成

棒グラフ、折れ線グラフなど自分の希望するものを選択します。折れ線グラフを選択すると、別にExcelが起動して、データを入力できるようになります。図 5-24にデータを入れた例を示します。これで作成されたグラフの例を図 5-25に示します。

	A	В	C	D	E	F	G	H	
1	日付	温度							
2	2011/6/1	15							
3	2011/6/2	20							
4	2011/6/3	25							
5	2011/6/4	18							
6	2011/6/5	22							
7	2011/6/6	28							
8	2011/6/7	23							
9		グラフを更新するには、このテーブルにデータを入力してください。データは自動的にグラフに保存されます。							
0									

図 5-24 グラフ作成用の Excel 画面



図 5-25 グラフの例

細かな設定は「グラフ」の「グラフレイアウト」や「グラフのスタイル」で行えます。

さらにグラフの表示を変更するためにはグラフを選択した状態で、「編集」から「Excelでデータを選択」を選択すると、Excelの表が表示されるので、この表を編集することでグラフを変更できます。編集そのものは通常のExcelと同様なので、説明を省略します。

グラフの作成が完了したら、グラフの部分以外をクリックすると、グラフ作成モードを終了できます。さらにグラフを削除したい時はグラフの周囲にoが表示されている状態でdelete キーを押すと削除できます。

グラフの要素を変更する時は、変更したい要素 (「タイトルとラベル」、「軸」、「目盛線」、「凡例」、「データラベル」、「データテーブル」など)をダブルクリックすると、対応した書式パレットが表示されるので、変更したい要素の関連値を変更することで見かけを変えることができます。何が変更可能か、どのように変化するかは個別に試して見てください。

5.8 様々なオブジェクトの挿入

「挿入」→「オブジェクト」を選択すると、図 **5-26**に示すようなメニューが表示され、 Excelのグラフやワークシート、Wordの図や文書など、各種のオブジェクトを挿入できます。 タイトルロゴとして、ワードアートを挿入すると、Wordでいうところのワードアートを挿入できます。

オブジェクトとしてExcelの表を選択すると、Excelの表を挿入できます。Excelで作成したグラフを貼り付ける時は、Excelで作成したグラフを表示しておき、それをコピーして、スライドに貼り付けます。本格的な表やそれを使ったグラフはこれを使うと良いでしょう。



図 5-26 オブジェクトの挿入

「挿入」→「図」で写真のファイルを選択すると、デジタルカメラで撮影した写真などを 貼り付けることができます。

音なども「挿入」→「サウンド」から各種挿入できます、自分で適当な材料を入手して試 して見てください。

5.9 アニメーション

スライドにアニメーション効果を設定すると、使い方によっては効果的なプレゼンを行えます。ただしやり過ぎは逆効果になることもありますので、十分に注意して下さい。

画面を表示する時に右からスライドインしたり、ブラインドのように表示したりという画面切り替え効果をつけられます。設定をしたい画面を表示して、「アニメーション」を選択し、アニメーションの効果を付けたい部分を選択すると図 5-27に示すように効果を選択で

きるようになります。開始効果の追加、強調効果の追加、終了効果の追加から、それぞれ自分が追加したい効果を選択します。選択した効果は指定すると同時に表示されますが、「再生」をクリックすることで繰り返し確認できます。動的なアニメーションの説明をこうしたテキストで行うことは難しいので、自分で色々と試してください。



図 5-27 アニメーションの設定画面

一枚のスライドで、例えば箇条書きの項目を一つずつ表示させるようなアニメーションができます。アニメーションを設定したいオブジェクト(箇条書きならスライドの箇条書きの部分全体)を選択して、「開始効果」の「アピール」を選択すると強調表示されます。「開始効果」はスライドインのように表示する時の表示する時の効果、「強調効果」は回転など表示されている文字を強調する効果、「終了効果」は表示を終わったら見えなくするといった効果を付けることができます。さらに方向や速度も設定できます。



図 5-28 アニメーションの設定画面の例

設定したアニメーション効果を編集するには「表示」から「アニメーションの設定」を選択し、図 **5-28**のような画面を表示して作業を行います。アニメーション効果を削除するには、効果を選択して「削除」(×)をクリックすると選択されているアニメーション効果を削除できます。設定したアニメーションの順番を変更するには、左右の矢印(● ●)をクリックして、各効果の順番を上下することで、変更できます。

アニメーション終了時にテキストの色を変更できます。上記の方法で「詳細な効果オプション」から「アニメーション後の動作」から希望にあった効果を選択します。

アニメーションの設定は特に難しい操作ではないので、納得がいくまで練習して、効果的なプレゼンを行えるようにしてください。ただし、くれぐれも凝りすぎて過度にやりすぎると逆効果になることに注意してください。

How to Change the World

A practical blog for impractical people.

December 30, 2005

The 10/20/30 Rule of PowerPoint

I suffer from something called Ménière's disease—don't worry, you cannot get it from reading my blog. The symptoms of Ménière's include hearing loss, tinnitus (a constant ringing sound), and vertigo. There are many medical theories about its cause: too much salt, caffeine, or alcohol in one's diet, too much stress, and allergies. Thus, I've worked to limit control all these factors.

However, I have another theory. As a venture capitalist, I have to listen to hundreds of entrepreneurs pitch their companies. Most of these pitches are crap: sixty slides about a "patent pending," "first mover advantage," "all we have to do is get 1% of the people in China to buy our product" startup. These pitches are so lousy that I'm losing my hearing, there's a constant ringing in my ear, and every once in while the world starts spinning.

To prevent an epidemic of Ménière's in the venture capital community, I am evangelizing the 10/20/30 Rule of PowerPoint. It's quite simple: a PowerPoint presentation should have **ten slides**, last no more than **twenty minutes**, and contain **no font smaller than thirty points**. While I'm in the venture capital business, this rule is applicable for any presentation to reach agreement: for example, raising capital, making a sale, forming a partnership, etc.

- **Ten slides**. Ten is the optimal number of slides in a PowerPoint presentation because a normal human being cannot comprehend more than ten concepts in a meeting—and venture capitalists are very normal. (The only difference between you and venture capitalist is that he is getting paid to gamble with someone else's money). If you must use more than ten slides to explain your business, you probably don't have a business. The ten topics that a venture capitalist cares about are:
 - 1. Problem
 - 2. Your solution
 - 3. Business model
 - 4. Underlying magic/technology
 - 5. Marketing and sales
 - 6. Competition
 - 7. Team
 - 8. Projections and milestones
 - 9. Status and timeline
 - 10. Summary and call to action
- **Twenty minutes**. You should give your ten slides in twenty minutes. Sure, you have an hour time slot, but you're using a Windows laptop, so it will take forty minutes to make it work with the projector. Even if setup goes perfectly, people will arrive late and have to leave early. In a perfect world, you give your pitch in twenty minutes, and you have forty minutes left for discussion.
- **Thirty-point font**. The majority of the presentations that I see have text in a ten point font. As much text as possible is jammed into the slide, and then the presenter reads it. However, as soon as the audience figures out that you're reading the text, it reads ahead of you because it can read faster than you can speak. The result is that you and the audience are out of synch.

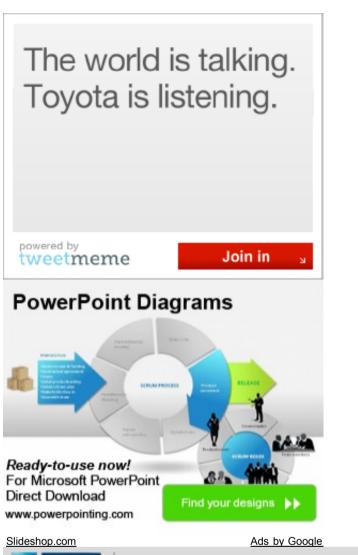
The reason people use a small font is twofold: first, that they don't know their material well enough; second, they think that more text is more convincing. Total bozosity. Force yourself to use no font smaller than thirty points. I guarantee it will make your presentations better because it requires you to find the most salient points and to know how to explain them well. If "thirty points," is too dogmatic, the I offer you an algorithm: find out the age of the

oldest person in your audience and divide it by two. That's your optimal font size.

So please observe the 10/20/30 Rule of PowerPoint. If nothing else, the next time someone in your audience complains of hearing loss, ringing, or vertigo, you'll know what caused the problem. One last thing: to learn more about the zen of great presentations, check out a site called <u>Presentation Zen</u> by my buddy Garr Reynolds.

554 retweet

December 30, 2005 in Entre/intra-preneurship, Evangelism, Marketing, and Sales, Pitching, Presenting, and Speaking, Venture Capital | Permalink





TrackBack

TrackBack URL for this entry:

http://www.typepad.com/services/trackback/6aood8341c527353efood834537od669e2

Listed below are links to weblogs that reference The 10/20/30 Rule of PowerPoint:

» Guy Kawasaki is blogging from Randy Holloway Unfiltered 2.0

Guy Kawasaki: As a venture capitalist, I have to listen to hundreds of entrepreneurs pitch their companies. Most of these pitches are crap: sixty slides about a "patent pending," "first mover advantage," "all we have to do is get 1% of... [Read More]

Tracked on January 01, 2006 at 03:05 PM

» Guy Kawasaki blogging from evilzenscientist :: thoughts

Guy Kawasaki (author of such titles as Selling the Dream - another must read book) has a new blog. One of his first posts really rings true - about the use (and abuse) of PowerPoint. I am trying to evangelize the 10/20/30 Rule of Powe... [Read More]

Tracked on January 01, 2006 at 03:46 PM

» Guy Kawasaki on PowerPoint from Kam VedBrat

Guy Kawasaki makes some interesting comments on PowerPoint presentations he sees on a regular basis.... [Read More]

Tracked on January 01, 2006 at 05:21 PM

» The 10/20/30 Rule of PowerPoint from AlfredTwo

So it appears that Guy Kawasaki(please don't tell me you don't know who he is or Ishall be... [Read More]

Tracked on January 01, 2006 at 08:18 PM

» The rules of PowerPoint from Tripp Parks's WebLog

Guy Kawasaki has some excellent pointers on how to use PowerPoint effectively. [Read More]

Tracked on January 01, 2006 at 11:45 PM

» Guy Kawasaki: La regla 10/20/30 from Ondas, cables, luces, cacharritos y cachivaches

Guy Kawasaki no es alguien que 'suene' mucho a la gente, sobre todo una vez despejado el hecho de que no tiene nada que ver con motos japonesas. Guy es uno de los primeros empleados de Apple, uno de los primeros "evangelistas" de la industria i...

[Read More]

Tracked on January 02, 2006 at 03:50 AM

» The Art of the Start from Net

I recently finnished reading Guy Kawasaki's "The Art of the Start", a book full of good advices for any entrepreneur. I especially liked the chapter called "The Art of Being a Mensch". Too seldom I encounter any references to being [Read More]

Tracked on January 02, 2006 at 04:25 AM

» The Art of the Start from Net

I recently finished reading Guy Kawasaki's "The Art of the Start", a book full of good advices for any entrepreneur. I especially liked the chapter called "The Art of Being a Mensch". Too seldom I encounter any references to being [Read More]

Tracked on January 02, 2006 at 04:27 AM

» <u>Guy Kawasaki bloggt</u> from Die Stimme der freien Welt

Guy Kawasaki, DER Großmeister des Marketings bloggt. And you better listen. Insbesondere seine [Read More]

Tracked on January 02, 2006 at 04:39 AM

» Guy Kawasaki on the 10/20/30 Rule of Powerpoint from Get Real

I found that Kawasaki's brand new blog is already helpful, in a backhanded way. I have been working with a number of startups in the past decade, and I continuously struggle with founders about their powerpoint addictions: too many bullets,... [Read More]

Tracked on January 02, 2006 at 07:59 AM

» The 10/20/30 Rule of PowerPoint from vowe dot net

I am trying to evangelize the 10/20/30 Rule of PowerPoint. It's quite simple: a PowerPoint presentation should have ten slides, last no more than twenty minutes, and contain no font smaller than thirty points. As a special service to Lotus Marketing: I...

[Read More]

Tracked on January 02, 2006 at 08:55 AM

» Guy Kawasaki on the 10/20/30 Rule of Powerpoint from Get Real

I found that Kawasaki's brand new blog is already helpful, in a backhanded way. I have been working with a number of startups in the past decade, and I continuously struggle with founders about their powerpoint addictions: too many bullets,... [Read More]

_

Tracked on January 02, 2006 at 12:17 PM

» The 10/20/30 Rule of PowerPoint from Stefan Tilkov's Random Stuff

From The 10/20/30 Rule of PowerPoint: Its quite simple: a PowerPoint presentation should have ten slides, last no more than twenty minutes, and contain no font smaller than thirty points. [] Sure, you have an hour time slot, but you'... [Read More]

Tracked on January 02, 2006 at 01:13 PM

» Power Point and Rocket Science and the dangers of compelling stories from keeping simple

Edward Tufte dislikes PowerPoint and explains why in an article about the contribution of PowerPoint to the Columbia disaster. My other models for NASA are Feynmans lectures on physics, and the A3 page (or 11 by 17 in) folded in half. You can... [Read More]

Tracked on January 02, 2006 at 11:45 PM

» The 10/20/30 PowerPoint Rule from TomorrowConnecting.biz

Guy Kawasaki has posted some great guidelines for delivering effective PowerPoint presentations at his blog (see it here). He calls his theory the 10/20/30 Rule. It goes something like this: No presentation should be bigger than 10 slides, last lon... [Read More]

_

Tracked on January 03, 2006 at 01:19 AM

» The 10/20/30 Rule of Powerpoint from Oliver Thylmann - Thoughts

My fellow Corante Web Hub member Stowe Boyd posted about the 10/20/30 rules of Powerpoint, which originally comes from Guy Kawasaki. Stowe actually extends Guys idea with a 1/10/20/30 notion, meaning that each slide should make one part of your [Read More]

Tracked on January 03, 2006 at 01:21 AM

» The 10/20/30 Rule of PowerPoint from lifehack.org

Presentation Guru Guy Kawasaki introduces a rule called 10/20/30 PowerPoint rule in one of his recent blog posts. What is it? He describes, a PowerPoint presentation should have ten slides, last no more than twenty minutes, and contain no font ... [Read More]

Tracked on January 03, 2006 at 05:25 AM

» 10/20/30 Rule of Presentations from Jeremy Smith's blog

The 10/20/30 Rule of Presentations... [Read More]

Tracked on January 03, 2006 at 11:28 AM

» The 10/20/30 Rule of PowerPoint from Otto R. Radke

[Read More]

Tracked on January 03, 2006 at 03:16 PM

» The 10/20/30 Rule of presentations from Blunt ID Blog - Pithy Commentary

Guy Kawasaki has a post on his blog about the 10/20/30 (10 slides/20 minutes/30 words) rule of good PowerPoint presentations. (Not the first time hes done this particular pitch but then again, Martin Luther King Jr. did a whole bunch of... [Read More]

Tracked on January 03, 2006 at 04:41 PM

» <u>links for 2006-01-04</u> from Hermes

Resume of the guy who watched Tsunami (tags: Dogs Brooklyn Friends) Memorable Quotes from "Six Feet Under" (2001) (tags: tv Film) "Let the Good Times Roll" by Guy Kawasaki: The 10/20/30 Rule of PowerPoint (tags: Design gtd leadership Speaking...

[Read More]

Tracked on January 03, 2006 at 05:19 PM

» How to make power point presentations easy and understandable __ from YALD - Patrick Grote's Notes

An article making the rounds today discusses effective Power Point presentations for venture capitalists. It talks about a 10/20/30 rule of Power Point. It's an interesting article and one I am sure works with venture capitalists, but I've found some t... [Read]

More]

Tracked on January 03, 2006 at 05:30 PM

» 10/20/30 Rule of PowerPoint Presentations from OpsanBlog

[Read More]

Tracked on January 03, 2006 at 09:24 PM

» BUNCH OF GREAT ADVICE ON ENTREPREURISM AND STARTING YOUR COMPANY from Junto Boyz

Sifting through bookmarks again. This time I came across a bunch of great posts on entrepreneurism, hiring, and advice on fundraising. If you're doing a startup now or thinking about building a new business and haven't read some of these posts, check t... [Read More]

Tracked on January 03, 2006 at 11:25 PM

» La Regla del 10/20/30 del Powerpoint __ from Alvaro Gregori, e-learning, formación on-line

Via OtroBlogMas. Guy Kawasaky es un maestro absoluto de la presentación. En este post habla de las presentaciones Powerpoint para la captación de Capital Riesgo, pero me da que es perfectamente aplicable a las presentaciones que se usan en docenci...

[Read More]

Tracked on January 04, 2006 at 03:09 AM

» 10-20-30 PowerPoint Rule: Guy Kawasaki Gets It! from MasterViews Latest News

Guy Kawasaki, PowerPoint 10-20-30 rule it's all over the blogosphere, and deservedly so, as Guy really nails down some of the long time obstacles and myths about effective presentation design and delivery. What Guy Kawasaki advocates is nothing more th... [Read More]__

Tracked on January 04, 2006 at 05:31 AM

» Guy Kawasaki, powerpoints and the 10/20/30 Rule from Canuckflack

Guy Kawasaki, who has now launched a blog, has some good advice for anyone considering a powerpoint presentation: ... I am trying to evangelize the 10/20/30 Rule of PowerPoint. It's quite simple: a PowerPoint presentation should have ten slides, last n... [Read More]

Tracked on January 04, 2006 at 07:15 AM

» 10/20/30 Blues from AdPulp

Guy Kawasaki wants you to clean up your Power Point mess. As a venture capitalist, I have to listen to hundreds of entrepreneurs pitch their companies. Most of these pitches are crap: sixty slides about a "patent pending," "first mover... [Read More]

Tracked on January 04, 2006 at 02:20 PM

» Weekly Round-Up December 30, updated Jan 2. from Exclusive Concepts' Internet Marketing Blog

If you're like me, it takes about 3 weeks to comfortably settle into a new year so that I'm not writing 2005 on my checks.... It will soon debut "Wow House" a reality series to be broadcast online and that's only the beginning of its original prog... [Read More]

Tracked on January 04, 2006 at 04:51 PM

» Weekly Round-Up December 30, updated Jan 2. from Exclusive Concepts' Internet Marketing Blog

If you're like me, it takes about 3 weeks to comfortably settle into a new year so that I'm not writing 2005 on my checks.... It will soon debut "Wow House" a reality series to be broadcast online and that's only the beginning of its original prog... [Read More]

Tracked on January 04, 2006 at 04:52 PM

» The 10/20/30 Rule of Powerpoint from LUX.ET.UMBRA

I'm an entrepeneur racing after a dream of becoming a VC if I make it into the big leagues. And this was one of the most valuable resources that I ran across since this is exactly what I hate to... [Read More]

Tracked on January 04, 2006 at 09:14 PM

» 6 Smart Agency Rules for Winning Presentations from Influential Interactive Marketing

One of the best takeaways from the Ad-Tech conference a few weeks ago for me was a point Guy Kawasaki made in his very entertaining keynote presentation about his 10/20/30 rule for marketing revolutionaries on using powerpoint. 10 slides 20 [Read More]

Tracked on January 05, 2006 at 04:12 PM

» Saving us all from PowerPoint abuse from PR Works

Flying text, sound effects, animation and retina-burning colour combinations are included in PowerPoint presentations for one reason: because theyre there. In the interest of looking more professional, polished and creative, we... [Read More]

Tracked on January 05, 2006 at 10:22 PM

» Flagged Articles #5 from Random Thoughts

Ok, so Im way late with this. Ill blame CES Anyhow, here is my list of some interesting articles for the week ending December 31, 2005: Hugh Macleod works his magic - David Sifry. Good and Bad Procrastinators - Paul... [Read More]

Tracked on January 06, 2006 at 10:44 PM

» Presentation Hacks: How to improve Powerpoint Work from ff - Work things out!

Thought's about presentation agendas. ... [Read More]

Tracked on January 07, 2006 at 04:35 AM

» 10/20/30 Rule of Powerpoint from kpont.com

Guy Kawasaki makes a good case for The 10/20/30 Rule of PowerPoint. I am trying to evangelize the 10/20/30 Rule of PowerPoint. It's quite simple: a PowerPoint presentation should have ten slides, last no more than twenty minutes, and contain no font ... [Read More]

Tracked on January 07, 2006 at 07:11 AM

» 10/20/30 Rule of Powerpoint from Ari Paparo Dot Com

Entrepreneurship guru Guy Kawasaki riffs on the 10/20/30 Rule of PowerPoint. No more than 10 slides No more than 20... [Read More]

Tracked on January 07, 2006 at 09:36 AM

» PowerPoint - The 10/20/30 Rule from BizImpresario

Guy Kawasaki's 10/20/30 Rule of Powerpoint presentations [Read More]

Tracked on January 10, 2006 at 10:58 PM

» 谈谈PPT的分寸 from 一胖到底

550) {this.resized=true; this.width=550;}" onmouseover="if(this.resized) this.style.cursor='hand';" onclick="if(this.resized) window.ope... [Read More]

Tracked on January 12, 2006 at 02:25 AM

» <u>Usando Powerpoint para saltar el gap experto - autor</u> from Alvaro Gregori, e-learning, formación on-line Cuando iniciamos el desarrollo de un contenido on-line siempre nos enfrentamos al mismo problema, el experto en el tema no suele saber nada de e-learning y nosotros sabemos aun menos sobre el tema del curso: el Gap Experto/Autor. El denostado Powerpoin... [Read More]

Tracked on January 13, 2006 at 03:10 AM

» Pr from Jean-Luc Raymond

[Read More]

Tracked on January 15, 2006 at 07:29 AM

» The 10/20/30 Rule of PowerPoint from Comme si tu veux

via:Guy Kawasaki A PowerPoint presentation should have ten slides, last no more than twenty minutes, and contain no font smaller than thirty points. 1. Problem 2. Your solution 3. Business model 4. Underlying magic/technology 5. Marketin... [Read More]

Tracked on January 16, 2006 at 12:30 AM

» <u>Preparing for the SharePoint Community Advancement Initiative</u> from Lawrence Liu's Report from the Inside Note to self: Remember to read Guy Kawasaki's 10/20/30 Rule of PowerPoint before preparing... [Read More]

Tracked on January 19, 2006 at 03:19 AM

» Let the Good Times Roll by Guy Kawasaki: The 10/20/30 Rule of PowerPoint __ from The Gavel

Guy Kawasaki gives good advice in using the 10/20/30 Rule when using PowerPoint in a presentation. [Read More]

Tracked on January 19, 2006 at 07:34 PM

» How to use PowerPoint More Effectively Using the 10/20/30 Rule from The Gavel

Guy Kawasaki gives good advice in using the 10/20/30 Rule when using PowerPoint in a presentation. [Read More]

Tracked on January 19, 2006 at 07:36 PM

» <u>Common icons for PowerPoint slides and presentation tips</u> from Simon Thorneycroft and Jonathan Hodgson
When preparing a slide desk for a presentation I often look at other Microsoft talks and sometimes borrow... [Read More]

Tracked on January 22, 2006 at 10:49 AM

» PPT演示的10/20/30法则 from 网络猎奇

如果有人让你在准备演讲的PPT的时候只能用不小于3o点的大字体,你是不是觉得他疯了?不过这正是风险投资家盖川崎(Guy Kawasaki)的建议。 Guy Kawasaki是个活跃的VC,之前曾是Apple的员工并创立过多家公司,现任风险投资公司Garage.com的CEO,而且写过多本畅销的商业书籍。...... [Read More]

Tracked on January 23, 2006 at 05:36 AM

» Why have I gotten myself into from jgmitchell.com

I'm starting to believe I chose the most boring degree to persue ever, business management. If it wasn't for Arthur Andersen screwing a bunch of companies up, there wouldn't be much to talk about in class and my textbooks would... [Read More]

Tracked on January 24, 2006 at 06:04 AM

» What have I gotten myself into from jgmitchell.com

I'm starting to believe I chose the most boring degree to persue ever, business management. If it wasn't for Arthur Andersen screwing a bunch of companies up, there wouldn't be much to talk about in class and my textbooks would... [Read More]

Tracked on January 24, 2006 at 06:08 AM

» Improve your PowerPoint-ing from OpsanBlog

[Read More]

Tracked on January 24, 2006 at 10:42 PM



Echo 61 件 管理者



The Simple Machine

I usually create a story in my head of what I want to tell and use powerpoint slides help me guide that story.

My slides to supplement the information I am talking about. For example, I will through a chart on a slide and then tell the story during the presentation. Other slides, will have an outline of my thought process.

The slides on their own without me speaking do not really tell a story. However, someone who has heard me speak, it serves are notes to jog their memory.

I maintain a section on my blog on office space nuances @ www.thesimplemachine.com 2010年4月21日, 23:44:31JST - Flag - 良いと思う - Reply 良いと思ったのは: ② The Simple Machine



RM

Hi,

I just wanted to share with other readers interested in powerpoints that I have found a good search engine for scientific powerpoints. It is called VADLO.com

I found it useful for preparing my presentations.

2010年2月18日, 12:39:26JST - Flag - 良いと思う - Reply



couchwoodget

great stuff

www.cosmicadtech.com

2010年1月28日, 05:05:58JST - Flag - 良いと思う - Reply



Omer Feyzoglu

www.omni.com.tr

2009年12月23日, 16:52:30JST - Flag - 良いと思う - Reply



Omer Feyzoglu

great help

www.groupenerji.com/plywood_fiyatlari.html

2009年12月23日, 16:52:14JST - Flag - 良いと思う - Reply



Omer Feyzoglu

great help in every way www.groupenerji.com

2009年12月23日, 02:49:05JST - Flag - 良いと思う - Reply



Omer Feyzoglu

I read your comments regularly and appreciate your wisdom ,thank you for sharing your experiences with us . I will apply your ideas on my web site www.groupenerji.com/plywood_fiyatlari.com best regards

Omer

2009年12月23日, 02:36:27JST - Flag - 良いと思う - Reply



Andrea Kinloch

Great Information!!!

2009年12月13日, 02:12:37JST - Flag - 良いと思う - Reply



ping pong

what is the rule for 5,9,14,20,27

2009年11月10日, 05:06:00JST - Flag - 良いと思う - Reply



ゲスト

my nam is wafa

2009年11月5日, 05:03:15JST - Flag - 良いと思う - Reply



ゲスト

my nam is ouidade

2009年11月5日, 04:59:32IST - Flag - 良いと思う - Reply



caique severo

muito bom

2009年10月29日, 22:41:41JST - Flag - 良いと思う - Reply



Marcela Tavares

A regra do 10/20/30 para apresentações em PowerPoint 2009年10月28日, 10:31:00JST - Flag - 良いと思う - Reply



hagay

one of the best blogs ever...

2009年9月24日, 23:46:56JST - Flag - 良いと思う - Reply



Gabriel Mazzotti

Great! I think the same but anybody agreed ever with me, I have to make a presentation tomorrow and I just win a discussion with my partner (after we read your post) jeje

Regards

2009年6月25日, 08:24:50JST - Flag - 良いと思う - Reply



Overground

Hi Guy, nice post. A question - how would you change your 10 points if your PowerPoint presentation is inteded for presenting to a potential client (typically a B2B presentation of services)? Lots of spam on your comments though, ever heard of captcha?

2009年6月23日, 04:19:28JST - Flag - 良いと思う - Reply



Jay Bose

Hi, Thanks for sharing nice tips on Powerpoint. It's really helpful.

http://pcsatellitetv.1to3.info

2009年6月22日, 15:52:22JST - Flag - 良いと思う - Reply



Funny Pictures

Really helpful topic on Powerpoint, thanks for sharing. Funny Pictures 2009年6月20日, 23:58:24JST - Flag - 良いと思う - Reply



jesse

nice one

2009年6月10日, 23:43:20JST - Flag - 良いと思う - Reply



pringOO

Good one!

2009年6月8日, 21:58:51JST - Flag - 良いと思う - Reply



SIBill

Guy,

This "10/20/30 Law" is the best spec/definition of a good PPT I have encountered. Kudos!

V/r

SJBill

2009年6月5日, 07:53:47JST - Flag - 良いと思う - Reply





Ha Ha. It's so true, it takes forever to get the laptop up and running. I finnally swtiched to a mac, it takes 2 minutes to set up. Best investment I ever made for my meetings.

Thanks for the info, everyone always thinks you need to use the whole meeting time for information, very untrue

Thanks

Stock Assault 2.0

2009年6月3日, 00:48:31JST - Flag - 良いと思う - Reply



Guest

Buy XRumer | Drugstore sitemap

2009年5月22日, 02:40:32JST - Flag - 良いと思う - Reply

良いと思ったのは: 🦅 ゲスト



best pills

buy adderall, cheap adderall http://groups.google.com/group/buy--adderall, http://www.youtube.com/0adderall buy ephedra - http://health.groups.yahoo.com/group/Ephedra-pharmacy/message/2, ephedrine online http://www.youtube.com/1ephedrine, buy ritalin http://www.youtube.com/1ritalin,

http://groups.google.com/group/best-online-pharmacies, buy valium - http://groups.google.com/group/valiumonline, ephedra - best prices http://groups.yahoo.com/group/ephedra-best-price/, get codeine online -

http://groups.google.com/group/codeine/web/get-codeine-easy-9-95, buy ritalin -

http://groups.google.com/group/ritalin_, buy xanax http://groups.google.com/group/1-xanax, cheap zoloft http://health.groups.yahoo.com/group/buy-zoloft/, buy adderall -- http://groups.google.com/group/adderall_1, percocet online

http://www.youtube.com/1percocet,

http://www.youtube.com/1tramadol

http://www.youtube.com/buyxanaxonline

http://www.youtube.com/buysomaonline

http://www.youtube.com/1viagra

http://buysomaonline.multiply.com/journal

http://forum.cocoatech.com/member.php?u=3582

2009年5月18日, 21:53:29JST - Flag - 良いと思う - Reply



Ted Rogers

Actually, I just posted a blog title "The Top VC Posts of All Time" -- I ranked this #1. http://vcbrazil.com/blog/2009/05/13/top-venture-capital-posts-of-all-time/

2009年5月14日, 03:02:57JST - Flag - 良いと思う - Reply



Ted Rogers

This is one of the top 5 VC posts all-time. It should be reread twice a year by everyone in the ecosystem. 2009年5月14日, 01:37:14JST - Flag - 良いと思う - Reply



duphaston

http://www.viddler.com/explore/duphaston5d

Duphaston (Generic)

Duphaston is used for treatment of abdominal pain and bleeding during pregnancy, absence or irregular menstrual periods and female infertility.

2009年4月29日, 21:02:36JST - Flag - 良いと思う - Reply 良いと思ったのは: 👤 ゲスト





Need ideas for creating a powerpoint that goes back in time? I have a presentation on the one of the Indian rulers(Chandragupta I) who ruled the Gupta Empire around the 300s AD. There are virtually no pictures of him on the net and very little information, but aside from that, I thinking of creating a powerpoint that pretty much goes back in time in India around the 300s and then start displaying the facts in a creative. I'm not so sure how to do this...I need more ideas. I only have 5 minutes to present. any ideas...?thanks with Van contract hire park!!!!! 2009年3月31日, 17:31:57JST - Flag - 良いと思う - Reply



Lola

excellent stuff.. and I'm really impressed with your level of expertise

regards,

travel guide

2009年3月31日, 01:07:17JST - Flag - 良いと思う - Reply



Joandeo

So we don't have much time to catch our users attention. That's why I think we have to apply some of these rules from Kawasaki. Last year in September I went to a the EAHIL conference in Cluj-Napoca, Romania to present an evaluation project I did last year called One Entry to Research. But I just got 20 minutes to present it. At first I thought it was impossible, after a while I saw it as a challenge: "Well, dear librarian, you got this time to catch the attendees attention and it's up to you to make it work!" So, how did I deal with it? Checking the presentation again I see it includes 32 slides, but fonts about 27 to 32. To my defend many of these slides just includes screenshots. I'm a devoted screenshoter since I had to many disastrous talks in the 90's something when trying to show a search online and loosing valuable time, often because of the slow internet connection or because the search interface has changed a bit or because something else unpredictable.....thanks by lovable motor trade cv ...!!! 2009年3月26日, 21:13:12JST - Flag - 良いと思う - Reply



Buckv

Brilliant article, you should tell that to some of the folk on slideshare. Some of them are like 300 slides long. lol I know its a slightly different concept but hey.

my internet business

2009年3月19日, 01:31:08JST - Flag - 良いと思う - Reply



etup

Do I need to indent paragraphs when putting in-text citations in powerpoint? My reference page at the end is indented according to APA and I'm cool with that, However, when I indent during in-text citation, it looks stupid. Do the APA rules hold in powerpoint in terms of indentation.....letup ...!!thanks in advance for ur commnts..!!! 2009年3月6日, 22:18:43JST - Flag - 良いと思う - Reply



Andrea

hello, if you need powerpoint templates, just visit our site here,

www.presentertemplates.com

free/ animated/premium/low priced templates, diagram...

2009年1月28日, 15:40:16JST - Flag - 良いと思う - Reply



Pat Shaughnessy

Guy,

Great Post, Sage advise especially for the techies out there that love to dump, dump, thanks

pat

2009年1月11日, 02:28:28JST - Flag - 良いと思う - Reply



Girts

Thanks!

I am impressed. Guy, You gave me a right kick my dream will come true.

2008年12月15日, 04:50:41JST - Flag - 良いと思う - Reply



kamindanao

visit our blog find more interesting things >>>>> www.kalinawmindanaomovement.blogspot.com 2008年11月23日, 13:59:32JST - Flag - 良いと思う - Reply



Epic Wealth Systems

Epic Wealth Systems - Cash In Your Pocket By TOMORROW!!!

2008年11月8日, 07:41:02JST - Flag - 良いと思う - Reply



Jeff Wilson

I saw you speak in San Jose, California once upon a time (a few years ago). You delivered this strategy for powerpoint delivery at the event I was attending, and I've stuck to your method ever since then. For the past several years now, I've had effective presentations with which to link my oratory.

Often, being a good public speaker is not enough; the presentation can speak louder than the presenter if it's poorly produced. This method has given me a good template for maintaining control of a business presentation.

I've since become a student of business, accounting, and Japanese at The American University in Washington, DC.

Regards.

2008年11月8日, 02:44:38JST - Flag - 良いと思う - Reply



3ert

Amen Brother - this nails it.

Most professionals just don't realize the difference between PowerPoint and a Whitepaper.

2008年10月22日, 23:09:37JST - Flag - 良いと思う - Reply



mores

石油配件 泥浆泵配件

2008年9月28日, 00:04:45JST - Flag - 良いと思う - Reply



╈ Lev Walkin

Three years later Guy has given yet another twist on that 10/20/30 rule in his new blog entry: http://blog.guykawasaki.com/2008/09/the-art-of-rais.html

Here's a video from the event:



Live Your Way

I can't count the # of presentations that I have sat through where the presenter did not get through even half of their slides. Great Advice:

Richard.

http://www.thisishowyoudoit.com/blog/

2008年8月26日, 10:43:49JST - Flag - 良いと思う - Reply



nicolas

Hi,

I m a French student in university. I love this blog and I translate this article into French on my blog:

http://blog.perscontact.com/blog/?p=12

Thank you so much for this amazing blog

Nicolas B.

2008年7月30日, 23:38:01JST - Flag - 良いと思う - Reply



inci kozmetik

inci kozmetik kişisel bakım sağlık güzellik kozmetik diyet ve zayıflama ürünleri alışveriş sitesi www.inciko zmetik.com

2008年5月28日, 16:32:56JST - Flag - 良いと思う - Reply



inci kozmetik

kozmetik, sağlık, güzellik, zayıflama, kilo verme, diyet, estetik, bakım, makyaj, epilasyon, selülit, cilt bakımı, kozmetik ürün, sağlık ürünleri, güzellik ürünleri, zayıflama ürünleri, kilo kontrolü inci kozmetik kişisel bakım sağlık güzellik kozmetik diyet ve zayıflama ürünleri alışveriş sitesi www.inciko zmetik com

2008年5月28日, 16:33:16JST - Flag - 良いと思う - Reply



Juli

Great article.

Inci, here you can find what you looked about: http://www.free-power-point-templates.com Good luck.

2008年12月11日, 13:30:32JST - Flag - 良いと思う - Reply



Victoria

After you are done with your presentation, convert it to flash with iSpring and share! 2008年5月23日, 02:16:37JST - Flag - 良いと思う - Reply



Jay Helmer

Does anyone have a *good* example ppt deck or presentation? Anything on YouTube? 2008年3月8日, 06:06:21JST - Flag - 良いと思う - Reply



Yuri

Actually, very correct observations. Thank you, Guy. 2008年3月9日, 00:28:02JST - Flag - 良いと思う - Reply



wii

Yes, I do agree with you. wii 2009年4月13日, 05:11:42JST - Flag - 良いと思う - Reply



games

Nice blog I like it. nice history of yours. wii 2009年4月13日, 20:24:47JST - Flag - 良いと思う - Reply



Travel Deals

Yes you are true I also like this blog. It will be better if your presentation can be made as tutorial. 2009年4月18日、18:26:33JST - Flag - 良いと思う - Reply



Bjørn

Max 6 bullets per slide. Max 15 words per slide. Make more detailed handouts, and give them out AFTER your presentation.

2008年3月10日, 19:06:50JST - Flag - 良いと思う - Reply



penisbüyütme

Penis Büyütücü Burada Erkekler İçin Penis Büyütme Hapları Penis büyütücü haplar penis büyütücü kremler penis büyütücü vakum pompalar penis büyütme aletleri ve fantezi zevk ürünleri burada www.buyutucuburada.com 2008年3月7日, 23:40:32JST - Flag - 良いと思う - Reply



Jason Peck

Hi Guy,

This is a really great post. I wish that a lot of the office jobs I've been in in the past had had access to this sort of valuable information.

I shall certainly be championing it from now on.

Cheers,

Jason

http://prohumorist.com

2008年2月29日, 00:37:36JST - Flag - 良いと思う - Reply



Brenda Lyles

I came upon your blog looking for online tutorials for PPT. My brother, age 57, has had Meniere's for about 6 years. He works in Sears Tower in Chicago. His has had terrible bouts of Meniere's including hearing loss in his right ear. I did see a short news snippit saying that the U. of Pennsylvania had success with Meniere's by injecting an antibiotic into the inner ear. You might search that out...also look at a website www.knowthecause.com there are lots of alternative folk looking for treatments and cures, you might just find something helpful.

Regards, Brenda

2008年2月28日, 11:49:55JST - Flag - 良いと思う - Reply



brian halligan

I do a fair amount of speaking and powerpoint presenting. I've found the 10/20/30 mantra to be quite useful in some cases, but not in others. When presenting at industry events or to customers, it works particularly well. However, in presenting to venture capitalists, I have found that it has backfired on me. In fact, I used this model on my Series A deck and got rather negative feedback on my "lack of detail on the slide deck." When I adjusted it, there was a noticably better reaction. I recently built a Series B deck and have implemented some of the ideas espoused here, but for the most part, the font is a lot smaller and there's a lot more content per slide than 10/20/30 espouses.

2008年2月19日, 01:01:38JST - Flag - 良いと思う - Reply



beanieville

Nice article!

http://beanieville.blogspot.com

2008年2月9日, 22:39:40JST - Flag - 良いと思う - Reply



AZDIRICI KOKU SPREY

http://www.azdiriciburada.com/scripts/prodList.asp?idCategory=117 Azdırıcı Burada Bay Bayan Kadın Erkek Azdırıcı Hap Azdırıcı Damla Azdırıcı Uyarıcı Krem Azdırıcı Sprey Afrodizyak Uyarıcı Parfüm Afrodizyak Koku www.azdiriciburada.com

2008年1月29日, 20:31:43JST - Flag - 良いと思う - Reply



CINSEL SEX SHOP

+18Büyükler için seksoyuncakları erotik iççamaşırlar deri kıyafet sado 2008年1月24日, 19:21:19JST - Flag - 良いと思う - Reply



Banyo Tuz Jelleri BANYO TUZ DUŞ JELLERİ 2008年5月10日, 21:29:23JST - Flag - 良いと思う - Reply

Social Networking by